

自立活動の研究を通して



1 はじめに



本校では、自立活動の指導を「自立活動の時間の指導」と「教育活動全般」で行っています。平成30年度と31年度の二年間、「自立活動について」の研究を進めてきました。

2 平成30年度の研究より主な取り組みを紹介します。

区分	主な取組内容
1 健康の保持	ランニング、体操
2 心理的な安定	スケジュールボードの活用、気持ちカード
3 人間関係の形成	手紙の配達、模倣運動、手遊び、約束カード、友達とのカードゲーム
4 環境の把握	日誌、ボタン、図形ゲーム、折り紙、色合わせ、形合わせ
5 身体の動き	洗濯ばさみ、体づくり運動、リズム遊び、ビーズ通し、パズル 発音トレーニング、クリップ等のはめ外し、折り紙、あぐら座り、
6 コミュニケーション	インタビュー、気持ちの段階表、課題の選択、場面に応じた言葉遣い、応答の練習、エンカウンター、集団討議、トーキングゲーム

一つの活動が、対象の子どもにとってどの区分になるかで分けてあります。なので、例えば、折り紙がいくつかの区分に入っているのは、対象の子どもの実態やねらいによって、同じ活動でも違う区分になるからです。

3 平成31年度の研究より主な取り組みを紹介します。

区分	主な取組内容
<p>1 健康の保持</p> <p>健康状態を維持することをねらいとしています。</p>	 <p>映像を見ながらエアロビクス</p>
<p>2 心理的な安定</p> <p>気持ちを落ち着けるための方法を身に付けることをねらいとしています。</p>	 <p>気持ちを落ち着ける場所の設置をしています。好きなものが置いてあります。</p> <p>他にも家庭と連携して、好きな活動、落ち着ける活動を取り入れました。</p>

見通しをもって
落ち着いて生活
することをねら
いとしていま
す。

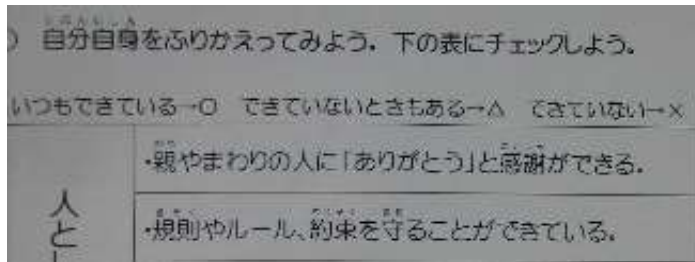


スケジュールの活用です。活動が終わっ
たらカードをはがして下のボックスに片
づけます。終わりが分かり、見通しがも
ちやすいです。

注意 スケジュールはなくしていくも
のではありません。

3 人間関係の形成

自己理解を促す
ことをねらいと
しています。



他にも、「人の話を最後まで聞くことができる」などの項
目もあります。

4 環境の把握

一定時間、課題
に取り組むこと
をねらいとして
います。



紐に通していきます。

5 身体の動き

姿勢の保持と物
への注視をねら
いとしています。



体の大きさと椅子や机の高
さが合わなかったので、足
元に台を置いて調整してい
ます。

姿勢の改善と保
持をねらいとし
ています。



前傾姿勢を取りやすくするた
めに、空気の抜けたような状
態のボールを活用していま
す。

6 コミュニケーション

コミュニケーション手段の獲得をねらいとしています。



好きなことの要求のカードを準備してあります。



助けてほしい場面を設定して、カードの使い方を学習しています。

他にも・・・

- ・テーマについての意見発表
- ・グループディスカッション
- ・相手の発言に対する質問
- ・作業販売への参加

などがありました。

4 まとめ

職員へのアンケートや取り組みより

- ・多くの場面で、多くの教員で多角的に捉えたことで、児童生徒の課題やその原因、対応方法を考えることができた。
- ・児童生徒への関わりを共通理解し、同じ視点で見ることが大切であると感じた。
- ・実態把握から、指導内容の設定までの流れに沿って丁寧に確認することで整理していくことができた。
- ・課題だけでなく、長所にも着目する意識をもつことができた。
- ・指導内容や活動の組み立ての幅が広がった。
- ・生徒の長所や困り感、つまずきを整理することができた。



本校のホームページに
「自立活動だより」と「教材教具カード」
が掲載されています。よければ、ご覧ください。

